

情報化事業

1. パソコン及びシステム等管理

各種業務や内部事務の情報化において、全庁的なシステム・基盤の導入・維持・管理・最適化及び各担当課個別システムの導入支援を行い、システムの安定稼働及び業務の効率化に努めた。

(1) 主な取り組み

- ・マイナンバー制度対応に伴うシステム改修（住民情報システム、介護保険システム、健康管理システム障がい者福祉システム、財務会計システム）
- ・介護保険システムサーバ更新及びシステム改修（法改正対応）
- ・子ども医療費助成制度の対象年齢拡充に伴う資格及び給付管理システム改修
- ・法人市民税システム改修（法改正対応）
- ・包括支援システム改修（法改正対応）
- ・家屋評価システム更新
- ・地番図システム更新
- ・土木積算システム更新
- ・市ホームページ改修（構成変更）
- ・文書管理システムサーバ更新
- ・国保月報システム改修（法改正対応）

(2) パソコンの維持管理

職員の事務に用いるパソコンの維持管理や賃借期間終了による機器の更新、追加導入を行った。

| 用途 | パソコン設置台数（年度末） |
|-----------|---------------|
| 共用 | 694 |
| 住民情報システム用 | 228 |
| その他個別業務専用 | 65 |
| 合計 | 987 |

2. 庁内及び公共施設間のネットワーク管理

システムの運用に必要不可欠なネットワーク基盤として、庁内及び公共施設（本庁、公民館や消防署など市内33施設）間のネットワーク接続について安定稼働に努めた。

また、大阪電子自治体連絡会※で共同で運用している総合行政ネットワーク※について、国・府などとのメール交換や、公的個人認証サービスにおける電子証明書の交付などに利用した。

※ 大阪電子自治体連絡会…大阪府と府内全市町村が情報システムや情報ネットワーク等に関する情報交換や共有を行うとともに連携・協働を図ることを目的に設立した団体。

※ 総合行政ネットワーク…地方公共団体間を結ぶ、行政専用の通信回線。電子メールなど様々な行政間の通信に利用する。国の府省間ネットワークと相互接続し、国の機関とも情報交換を行う。

3. パソコン操作研修

職員のパソコン操作能力の向上を目的として、ワープロソフト、表計算ソフトのパソコン操作研修を実施した。

- ・ワープロソフト（Word2010）：平成27年7月29日（受講職員数17人）
- ・表計算ソフト（Excel2010）：平成27年7月30日（受講職員数16人）